

とっどりの元気づくりをすすめる とっどり県民活動活性化 センターつうしん

第23号
2020.8.19 発行

令和2年8月18日(火)、とっどり県民活動活性化センターに設置

お気軽に
ご相談を!

NPO
等向け

『コロナに負けない！ 地域づくり相談窓口』設置

公益財団法人とっどり県民活動活性化センター（以下、「センター」という。）では、新型コロナウイルスによる影響が長期になることも予想されるため、相談・支援体制を整え、倉吉パープルタウン2階のセンター内に「コロナに負けない！地域づくり相談窓口」を設置しました。

<支援内容>

- ・ NPO 等向け新型コロナウイルス関連の支援・助成制度のご紹介
- ・ Web 会議システム導入セミナーや講座の開催
- ・ センターの会議スペースを活用したオンラインイベントの運営サポート
- ・ 専門家による ICT 活用のアドバイス（専門家派遣）
- ・ その他、新型コロナウイルス関連の情報提供 など



共催：琴浦まちづくりネットワーク、後援：倉吉市、琴浦町、倉吉市社会福祉協議会

Zoom を体験してみよう！～コロナ禍にあっても活動を停滞させないために～

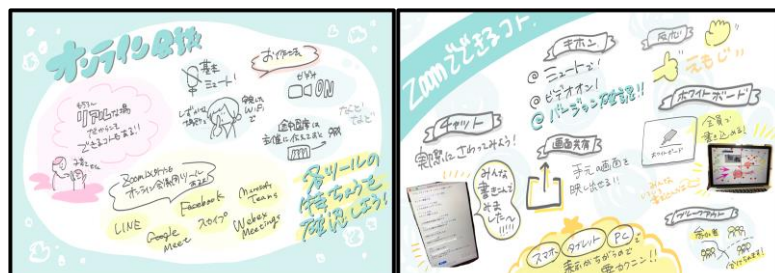
Zoom ビギナー向け体験セミナー 開催

7月29日(水)、オンラインによる『Zoom ビギナー向け体験セミナー』を、NPO・地域づくり団体、公民館、社会福祉協議会、行政の方など45名の参加で開催しました。

第1部では、センター職員がWeb会議（オンライン）のツールやZoomの基本的な使い方を紹介し、画面共有・チャット、ホワイトボード、ブレイクアウトセッション（グループワーク）等の参加機能を実際を使って、みんなで楽しみながら学びました。

第2部では、NPO法人こども未来ネットワーク、倉吉市上灘公民館、倉吉市灘手公民館の方が、Zoomを使った活動発表（プレゼン）にチャレンジされました。

また、琴浦町地域おこし協力隊の久和温実さんが、グラフィックレコーディング※1（右図）で参加。セミナーの最後に、素敵なイラスト付き議事録スライドを披露いただきました。



※1 グラフィックレコーディング…議論や対話などを絵や図などのグラフィックに可視化して記録していくファシリテーションの手法。会議の内容を一つの絵として見せることで関係性や構造が直感的にわかり、全体を俯瞰できます。

組織運営のルール＝「定款」を確認してみませんか？

●以下、鳥取県のホームページで公開されている県内 NPO 法人の定款情報をもとに集計した結果です。

コロナ感染が、多くの NPO 法人の総会開催時期に重なったこともあり、開催方法をめぐって定款を確認された方も多かったと思います。NPO 法人は、情報公開とともに、“定款自治”が重視され、組織のルールを自分たちで決め、自分たちで守ることが大切とされています。

一方、定款に記載がなくても、NPO 法等で「できること」「できないこと」があります。

皆様の法人の定款を、この機会にあらためて確認してみてはいかがでしょうか。

1

総会の表決方法

290 法人中
複数回答あり

- ①書面の表決 284 法人 (98%)
- ②表決の委任 284 法人 (98%)
- ③電磁的方法 154 法人 (53%)
- ④決議の省略 1 法人 (0.3%)
- ⑤ウェブ開催 0 法人 (0%)



理事会の表決方法

290 法人中
複数回答あり

- ①書面の表決 284 法人 (98%)
- ②電磁的方法 36 法人 (12%)
- ③表決の委任 6 法人 (2%)
- ④決議の省略 1 法人 (0.3%)
- ⑤ウェブ開催 0 法人 (0%)



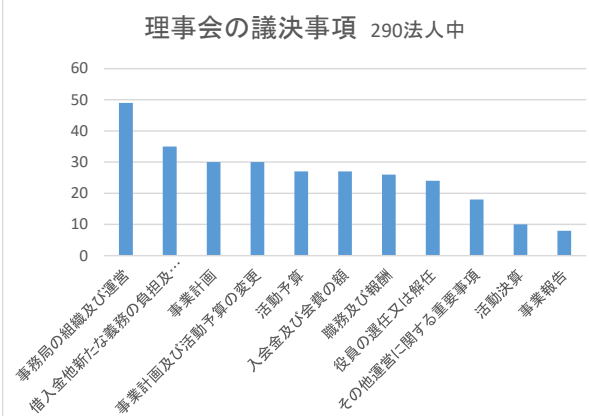
2

理事会の議決になっている事項

290 法人中
複数回答あり

- ①事務局の組織及び運営……………49 法人 (17%)
- ②借入金他新たな義務の負担及び権利の放棄…35 法人 (12%)
- ③事業計画……………30 法人 (10%)
- ④事業計画及び活動予算の変更…30 法人 (10%)
- ⑤活動予算……………27 法人 (9%)
- ⑥入会金及び会費の額……………27 法人 (9%)
- ⑦職務及び報酬……………26 法人 (9%)
- ⑧役員を選任又は解任……………24 法人 (8%)
- ⑨その他運営に関する重要事項…18 法人 (6%)
- ⑩活動決算……………10 法人 (3%)
- ⑪事業報告……………8 法人 (3%)

多くの議決を総会で行う「総会主導型」法人が多いが、事務局の組織・運営、事業計画・活動予算等の議決を理事会で行う法人も約 1 割存在

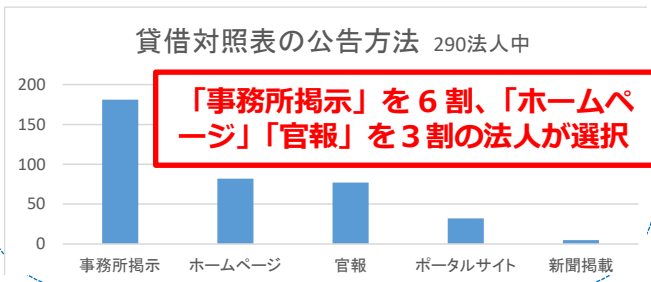


3

貸借対照表の公告方法

290 法人中
複数回答あり

- ①事務所掲示 ……………181 法人 (62%)
- ②団体ホームページ …… 83 法人 (29%)
- ③官報……………77 法人 (27%)
- ④内閣府ポータルサイト…32 法人 (11%)
- ⑤新聞掲載…………… 5 法人 (2%)



4

代表権の制限

290 法人中

- ①理事長のみ…………… 282 法人 (97%)
- ②理事長他複数…………… 5 法人 (2%)
- ③理事全員…………… 3 法人 (1%)



民間助成金&新型コロナ関連支援プログラム等説明会及び意見交換会

5/28 (木) 参加 26名

オンライン

5月28日(木)、オンライン(Zoom)による「民間助成金&新型コロナ関連支援プログラム等説明会及び意見交換会」を開催。センター職員より助成金の活用に関する説明を行い、NPO向け民間助成制度及びコロナ禍における県内外の補助・助成制度の情報提供を行いました。

また、SDGs(④教育活動、⑩まちづくり活動)をテーマにリニューアルした「とりぎん青い鳥基金」について、株式会社鳥取銀行営業統括部地方創生グループの松本公彦さんよりご説明いただきました。



第3回こども・子育て支援のためのこどもたちがいきいきと育つ社会をつくりたい勉強会

6/25 (木) 参加 19名

オンライン

6月25日(木)、オンライン(Zoom)による「第3回こども・子育て支援のためのこどもたちがいきいきと育つ社会をつくりたい勉強会」を開催しました。

「公の場が利用しにくい」「三密を避けて、子どもの成長に不可欠な『遊び』をすることが難しい」「オンライン授業を継続してほしい」等、コロナ禍での活動の現状や悩みを出しあいました。

また、今後に向けて「子どもの活動のガイドラインを作成し、共有・提案してはどうか」「こども・子育て情報ホームページを作成してはどうか」といった意見が出されました。

コロナ禍での取組を語り合う「とっとりSDGs推進会議意見交換会」

7/15 (水) 参加 26名 *とっとりSDGs推進会議 登録募集中! [現在 61件]

オンライン

7月15日(水)、「コロナとSDGs」をテーマに、オンライン(Zoom)による「コロナ禍での取組を語り合う『とっとりSDGs推進会議意見交換会』」を開催しました。

「口元が見えるマスク(見えマスク)」を開発したNPO法人西部ろうあ仲間サロンの和田雅子さん、全国各地で次世代支援の取組を進める株式会社ソフトバンクCSR本部の高際均さん、「自動車利用率が高い鳥取県でリモートワークが普及することはCO2削減(温暖化防止)につながる」とリモートワークの広がり期待を込めるNPO法人ECOフューチャーととりの山本ルリコさんによる報告をはじめ、ネット配信の推進、社員や顧客とのコミュニケーション、独自のガイドラインの作成等、コロナ禍を乗り越えるためのアイデアや取組が、企業、NPO、行政等の枠を超えて紹介され、活発な意見交換の場となりました。



共助交通を通じた地域人材育成事業成果報告会 主催:協議会*2 参加計 120名

7/2 (木) 東部・中部 7/3 (金) 西部

*2「共助交通を通じた地域人材育成の普及協議会」事務局担当
鳥取県×日本財団共同プロジェクト 日本財団助成事業

7月2日(木)、とりぎん文化会館・中部総合事務所、7月3日(金)米子市福祉保健総合センターにおいて、「共助交通を通じた地域人材育成事業成果報告会」を開催しました。

実施事業の概要説明、映像による境港市小篠津地区及び米子市永江地区の事例紹介に続き、本事業で作成した「マニュアル」をもとに、住民主体の地域づくりや共助交通の進め方について、原田博一さん(株イミカ代表取締役・コミュニケーション専門家)よりお話をお聞きしました。

とっとりプロボノプロジェクト

首都圏と県内ワーカーがチームを組んで、県内NPO等を支援します!!

*鳥取県、認定NPO法人サービスグラント(東京都)と連携し、関係人口拡充の一環として取り組みます。

春の公募により、3つの支援先団体が決まり、9月より県内外のプロボノワーカー(約20名)による支援活動がスタートします。

【東部】鳥取ふるさとUI(友愛)会[パンフレット作成]

【中部】(一社)なだて[マーケティング基礎調査]

【西部】NPO法人米子ボート協会[広報戦略立案]

このプロジェクトを通じて、社会人・若者ボランティアの参加を広げるとともに、受入団体のスキルアップを図ります。



INFORMATION

● 休眠預金等活用法に基づく新型コロナウイルス対応緊急支援助成<鳥取県エリア>

助成申請
受付中

募集期間：8月17日（月）～9月4日（金） 事業実施期間：1年間

テーマ：①障がい者就労支援、②高齢者支援

③子ども・若者・家庭支援、④地域コミュニティ支援

助成金額：100～200万円規模 ※上限500万円（鳥取県エリア助成金総額1,000万円）

説明会 **オンライン**：8月18日（火）10:30～12:00、8月23日（日）14:30～16:00

相談会 **オンライン** **事務所**：8月19日（水）10:00～18:00、8月23日（日）16:15～17:45

【相談会追加日程】8月24日（月）10:00～14:00



● 弁護士・税理士・司法書士による「NPO 法人の終活セミナー」

参加
募集中

9月18日（金）16:00～18:00 ブランチ岡山北長瀬 [**オンライン** 受講可] →

参加費：4,000円 主催：中国5県中間支援組織連絡協議会



センターよりお知らせ

■ 寄付月間 2019 企画大賞「寄付でつなぐ 未来へのバトン」

寄付月間推進委員会 委員長 小宮山 宏（株式会社三菱総合研究所 理事長）

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター

賛同パートナー賞 受賞！



■ 「災害時における NPO 支援センター等の活動相互支援協定」に参加

災害発生時において「NPO 支援組織としての役割を自ら果たすための活動」と、「それを他地域から支援する活動」を臨機に迅速に行うための協定に参加しました。

事務局：認定 NPO 法人日本 NPO センター

■ 高校生等が、NPO 等の活動に参加する「夏のボランティア体験」実施中

夏休み期間を活用し、県内のボランティア・地域づくり団体、NPO 法人等が行う活動やイベントに参加しボランティア体験をしていただくプログラムとして、今年度は14 団体が実施を計画、100 名を超える高校生から参加の希望が寄せられました。

新型コロナウイルスの発生状況により、やむを得ず延期・中止になったものもありますが、感染防止対策を行った上で、7月20日（月）～9月30日（水）まで実施予定です。

● 鳥取県内の特定非営利活動（NPO）法人数 290（うち条例指定法人数 5、認定法人数 5）

令和 2 年 4 月以降 NPO 法人の申請はありません。

令和 2 年 7 月 31 日現在

《お問合せ先》

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター 毛利、寺坂、白鳥、椿、池淵、谷、尾崎、世瀬、内田、三村、松林
〒682-0023 倉吉市山根 557-1 パープルタウン 2 階 電話 0858-24-6460 / ファクシミリ 0858-24-6470
Eメール info@tottori-katsu.net センターHP http://tottori-katsu.net/

- 東部とっとり創生支援センター 電話 0857-20-3528 県東部地域振興事務所 1 階 担当：寺坂
- 中部とっとり創生支援センター 電話 0858-26-6262 パープルタウン 2 階 活性化センター 担当：椿
- 西部とっとり創生支援センター 電話 0859-31-9694 県西部総合事務所 1 階 西部振興課 担当：谷
- 震災復興活動支援センター 電話 0858-26-2954 パープルタウン 2 階 活性化センター 担当：白鳥、内田